

## 4年生 図工

# 見つけたよ、この色 すてきだね、その色

絵の具をまぜて自分だけの色を作りましょう。また、まぜる絵の具の色の組み合わせ、まぜる量を工夫して、「色のなかま」をふやしてみましよう。

じゅんびするもの

- ・絵のぐセット
- ・新聞紙
- ・小さめ画用紙  
(なければふつうの紙)

やりかた

気をつけること

・いろいろな色ができてきたら、花や木、鳥や魚などをかいてみましょう。

・図工の教科書「思いをこめて」の11、42～43ページを見てみましょう。

・必ず新聞紙をしき、その上でかきましょう。

・できれば近い色の組み合わせになるようにしましょう。



「色の仲間」づくりをたのしんだり、友だちのつくった色を味わったりする

# 見つけたよ、この色 すてきたね、その色

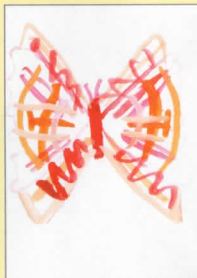
絵の具をまぜて、自分だけの色をつくるのって、  
たのしいね。  
同じ赤でも少しずつ色がちがう。  
そんな「色の仲間」をふやしていくと、もっとおもしろくなるよ。  
さあ、自分だけの色をつかって、友だちのつくった色とくらべたり、ちがいを味わったりしてみよう。

## ●いろいろな青色をつかって、青い花をかいてみよう



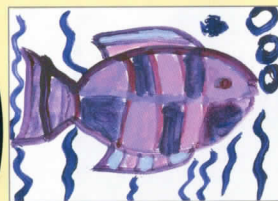
友だちのかいた青い花を見て、青色の仲間のちがいを味わったり、  
どんな色づくりをくふうしたのか話し合ったりしてみよう。

## ●次に、ちがう色でもやってみよう



赤の仲間のチョウ

●「色の仲間」を  
たくさんつくろう



むらさきの仲間の魚



緑の仲間の鳥

ふりかえて、はなしあおう

- 自分だけの色をつくることをたのしみましたか。
- 色づくりを試しながら、どんなことを思いつきましたか。
- 色づくりをくふうしましたか。
- 自分や友だちのつくった色を見つけたり、味わったりしましたか。



色のつくり方は「パレットコーナー」(42・43ページ)を見てみよう。

# 表し方をくふうしよう

◎絵の具にせんざいをまぜて



せんざいをまぜて、カニのあわを表した。

かた ◎型おしをして

ふたで型おしをして、あぶくを表した。



◎にじませて

絵の具をにじませて、にじ色の雲を表した。



◎ストローでふいて

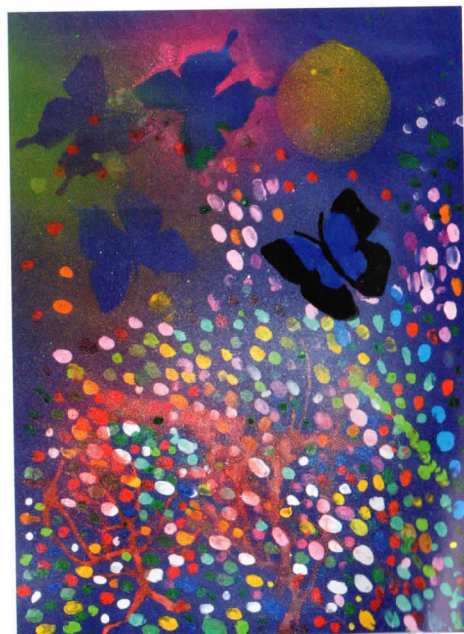


絵の具をふいて、サンゴを表した。

◎型紙とぼかしあみで



切りぬいた部分と切りぬいたまわりの両方を使って、絵の具のちらし方をくふうしました。



ゆめにまよいこんだチョウ (色画用紙/54×39cm)  
「ストローでふいたり、型紙とぼかしあみを使ったりして、ゆめの世界を表しました。」

◎絵の具をまぜると



赤色に黄色をまぜると…。



赤色に青色をまぜると…。



赤色に緑色をまぜると…。

◎絵の具と組み合わせせて



クレヨン・パスでかいた上から  
絵の具をぬるとはじく。



絵の具がかわいてから、クレヨン・  
パスでかく。



細かいところは絵の具が  
かわいてからカラーペンで  
かく。

ぞうけいコレクション

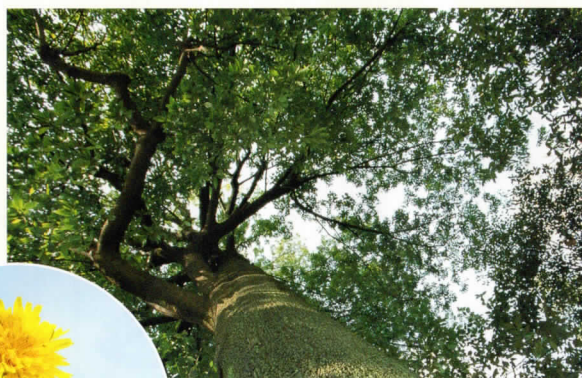
身近な自然しぜん

身近な自然をよく見てみましょう。いつも見ている校庭の  
木も、季節や見る角度によって感じが変わります。同じ葉で  
も一つずつ形や色がちがいます。



あじまの味真野あぢまのあぢまののサクラ（福井県越前市）

「校庭のさくらの木と6年間いっしょです。」



「ひるがおのつるを  
まきつけました。」